

令和5年度

第69回 相模原市民バドミントン選手権大会

【中学生の部】

- 令和5年4月29日（土） 個人戦 ギオンアリーナ

主催：相模原市（公財）相模原市スポーツ協会

主管：相模原市バドミントン協会

後援：相模原市中学校体育連盟 北相地区高等学校体育連盟

1. 主催 相模原市 (公財) 相模原市スポーツ協会
2. 主管 相模原市バドミントン協会
3. 後援 相模原市中学校体育連盟 北相地区高等学校体育連盟
4. 期日 令和5年4月29日(土)
5. 会場 相模原ギオンアリーナ
6. 日程 開場 8:30
顧問打合わせ 9:00
開会式 9:15
7. 種目 個人戦(シングルス・ダブルス)
8. 大会役員 大会会長 相模原市教育委員会教育長
運営委員長 相模原市バドミントン協会会長
運営委員 相模原ブロック中体連バドミントン専門部員
9. 競技役員 [総務] 清新 内出 上鶴間 相原
[進行] 上溝 弥栄 大野南 上溝南 旭 相模女子
串川 東林 中央 相模台 若草 相模原中等 緑が丘
[記録] 大野北 谷口 大沢 共和
10. 参加資格
- ① 相模原市在住の中学生であること
 - ② 保護者の同意を得ていること
 - ③ 大会参加申込書を提出していること
11. 出場者数 各校、男女ともにシングルス3名・ダブルス3組以内とする。
12. 参加申込 令和5年4月18日(火)までに参加申込書をメールで送信
送信先: 清新中学校 河本直樹
- ※クラブチームは、FAXか郵送。詳細は申込書下部に記載。
13. 競技規則 2023-2024(公財)日本バドミントン協会競技規則・同大会運営規程・同公認審判員規程を原則とする。
14. 競技方法
- ① トーナメント方式により優勝を決定する。また、3位決定戦を行う。
 - ② 参加本数は、男女ともに各校、シングルス3名、ダブルス3組。同一選手がシングルスとダブルスを兼ねて出場することはできない。
 - ③ 本戦は男女各種目ともに、ベスト8が出そろうまでは21ポイント1ゲームマッチで行う。延長ゲームは30点を最大とする。片方が11点時点でチェンジエンドを行い、その際のインターバルは60秒以内とする。
 - ④ ベスト4決め以降の試合は、21ポイント3ゲームマッチで行う。延長ゲームは30点を最大とする。なお、ファイナルゲームについては、片方が11点時点でチェンジエンドを行い、その際のインターバルは60秒以内とする。ただし、時間や試合環境によりポイント数やゲーム数を変更する場合もある。

- ⑤ 顧問およびコーチによるアドバイスは、インターバル時の60秒以内、ゲーム間の120秒以内に限って行う。
- ⑥ 審判については次のように定める。ただし、準決勝以降の主審は審判部より指名された顧問が行い、線審はその顧問の学校の生徒が行う。
 - ・シングルスは2審制（線審2名…それぞれ得点板と主審を務める）、ダブルスは4審制。
 - ・タイムテーブル1段目の試合の審判は、3段目の選手が行う。
 - ・タイムテーブル2段目の試合の審判は、1段目の敗者が主審（シングルスの場合は線審を兼ねる）、勝者が線審（シングルスの場合は得点板を兼ねる）を行う。
 - ・つまり、2段目以降は、敗者は2試合分の審判を担当する（1試合目は主審、2試合目は線審）

15. 確認事項

- ① 会場に入れる生徒は、大会に参加する選手のみとする。
- ② 試合開始後のコート内での練習は対戦者同士で行い、シャトルの飛び方を確かめる程度とする。
- ③ 試合球は、日本バドミントン協会認定の水鳥球を使用する。
- ④ ユニフォームは、日本バドミントン協会指定のものか学校指定の体操着、関東大会記念Tシャツとする。
- ⑤ ユニフォームの背面に学校名と市名を必ず明記する。（ローマ字は認めない）
- ⑥ 試合のあいさつ時、ユニフォームのシャツは入れる。
- ⑦ 試合中の事故により、タイムを取る場合は20分以内とし、続行可能になり次第試合を再開する。20分を超える場合は棄権とする。
- ⑧ 引率教員のいない選手の出場は認めない。
- ⑨ 選手の飲み物やタオル類は、主審の立っている側のコートサイドに置く。
- ⑩ アドバイスができるのは2名までとする。また、選手を呼ぶのではなく、選手のもとへ行ってからおこなうこと。
- ⑪ 主審をしている生徒の学校の顧問は、そのコートへ行って主審の様子を見る。

16. 参加上の注意

- ① 座席を移動しての応援はなしとする。
- ② トイレは指定された場所のみを使用し、清潔に使用する。
- ③ 服装・頭髪は中学生らしく質素なものとする。
- ④ 菓子類、ビン・缶類の飲み物は持参しない。
- ⑤ 館内の自動販売機の使用は、顧問の許可を必ず得ること。
- ⑥ 貴重品の管理は各校・個人で十分注意する。
- ⑦ 体育館フロアでは必ず体育館シューズを履くこと。それ以外は土足のままでいること。
- ⑧ ゴミ等は各自持ち帰り美化に努める。
- ⑨ 生徒は自転車では会場に来ないこと。
- ⑩ 体育館（外の広場を含む）およびその周辺は、ラケットを使った練習はしない。

17. 新型コロナウイルス感染防止に関すること

- ① 大会当日、選手は健康チェックリスト（各校で使用しているもの）を必ず持参し、顧問に確認をしてもらう。
- ② 体調が優れない場合は参加しない。また、学級閉鎖や学年閉鎖、休校の場合、原則として、当該学級、当該学年、当該校に所属する罹患していない生徒も大会出場は控える。ただし、最終的な判断は、各校の校長判断とする。
- ③ 大会参加選手以外の生徒は会場には入れない。また、保護者の観戦はなしとする。
- ④ 食事をする場合は、客席で黙食とし、食事が終わりしだいマスクをつけること。
- ⑤ 感染症対策により声を出しての応援は禁止、拍手のみ可とする。
- ⑥ ハイタッチや握手などの身体接触はできるだけ、意図的な発声は控えること。
- ⑦ 試合に出場しているとき以外は、マスクを着用する。
- ⑧ 主審、線審はマスクを着用して業務に当たる。
- ⑨ ラケットなど、道具の貸し借りはしない。
- ⑩ 飲み物の回し飲み、食べ物の分け与えなどはしない。
- ⑪ 差し入れは受け取らない。
- ⑫ 試合後は各コートに設置されているアルコールでしっかりと消毒をする（主審や線審も含む）
- ⑬ 体育館の窓は常時開ける。
- ⑭ 使用した筆記用具は本部で回収し、消毒をした上で再度使用する。
- ⑮ 試合が終わり、選手が下校したあと、顧問の先生は全員で消毒作業を行う。

18. 新型コロナウイルス感染症対策に関する特記事項

- ① 参加については、参加校顧問及び生徒は、「市中体連大会運営における留意事項（令和3年9月改訂版）」を遵守し、事前準備を十分に行ったうえで参加すること。
- ② 「市中体連大会運営における留意事項（令和3年9月改訂版）」を遵守するなど、新型コロナウイルス感染症対策に万全を期して大会を実施する。
- ③ その他、部活動に対する基本的な考え方は、令和3年度相模原市版「持続可能な新しい学校生活ガイドライン」第3版に基づくものとする。
- ④ 今後の市内の感染状況を踏まえ、中止又は延期する場合がある。

※新型コロナウイルス関連の規定については、現在の情勢に合わせ、変更となる可能性がある。